

新場外車券売場の設置検討について

1. 青森競輪の運営方針

「青森競輪事業のあり方に関する報告者」を踏まえ決定された青森競輪の運営方針のひとつに、長期的に見た経営コスト削減やファンサービスの向上等の観点から、安方前売サービスセンターの廃止並びに税負担のない計画を前提とした、新場外車券売場の設置検討について定められた。

2. 経営企画委員会での候補地選定

新場外車券売場の設置検討については、本委員会において青森駅前周辺地区及び古川地区の2箇所が示され、候補地選定等について継続的な検討を行うこととした。

3. 本場施設耐震診断への対応

- ①本場施設にて、現行の法律において努力義務がある耐震診断が行われていなかったことが判明し、今年度耐震診断業務を実施。
- ②新場外車券売場設置検討については、税負担がない計画になることを前提としていることから、耐震診断の判定結果が出た後に、別途検討を行うことと判断。昨年度本委員会にて了承。
- ③耐震診断結果(平成27年3月5日)に基づき、来年度一部耐震化の必要があるメインスタンド棟において改修工事を実施。
※法改正により新たに耐震診断の努力義務が定められた北側スタンド・ドリームスタンド等についても、今後耐震診断の実施を検討していく。

4. 今後の設置検討について

本場施設耐震診断において一部耐震化を必要とする判定ではあるが、今後の青森競輪事業に影響を及ぼす程度の改修工事ではないことが判明したことにより、一時中断していた新場外車券売場の設置検討(資料4スケジュール案)を再開することとする。